

# 田中しんすけ

## 特集記事 第4回議会活動報告会を開催しました!

福岡市議会・福岡市民クラブ 主催  
市民に向き合う、  
開かれた福岡市議会を実現するために!

- 掲載記事
- 9月定例会報告(マイナンバー制度、市立幼稚園の廃園)
- 議会改革が大きく前進!(議会改革調査特別委員会の設置)
- 消防ポンプ操法大会に参加(消防団活動について)

「スポーツの秋」到来です。スポーツといえば、先日まで開催されていたラグビーワールドカップ2015では、日本代表が世界の強豪を相手に素晴らしいプレーを見せてくれました。次回大会は日本での開催、この福岡市でも予選の試合が行われますので、市議会の一員として機運を盛り上げていきたいと思えます!また、夏から秋にかけては「地方議会の役割」が新聞やテレビでクローズアップされた季節でもありました。福岡市議会がさらに市民に開かれたものになるよう、改革に向けた取り組みを継続していきます!

### 議会活動

## ～第4回議会活動報告会を開催しました～ 市議会の役割と活動について解説!



▲『会派基本政策2015』の内容を説明

2015年9月3日、福岡市議会・福岡市民クラブの主催による「議会活動報告会2015」が開催され、支援者の方々を中心に多くの市民の皆様にお集まり頂きました。

この日は、地方議会の仕組みと役割、福岡市の予算と政策、そして、前回の市議選の際に発表した公約集『会派基本政策2015』の中身についてそれぞれ解説。田中しんすけは政調会長として主に会派基本政策の内容に関する説明を担当しましたが、質疑応答ではこれまで以上に多くのご指摘・要望、そして激励をお寄せ頂き、答弁するこちらも熱が入っていました。

### 「市民に向き合う、開かれた議会を実現する」

その一環として毎年開催しているこの活動報告会。この言葉通り、皆様から賜ったご意見はしっかりと今後の私たちの活動に生かしてまいります。また、嬉しいことに今回の議会活動報告会の様子は、翌日(9月4日付)の西日本新聞朝刊に掲載されました。議会の「見える化」に関する特集記事の一環ですが、この動きを次第に議会全体に広げていけるよう会派一丸となって取り組んでいきます。

市議会民主系会派支持者に活動報告  
福岡市役所  
福岡市議会の会派「福岡市民クラブ」(民主系)7人は3日夜、市役所で議会活動報告会を開いた。約100人の支持者に会派の基本政策を説明。議会の見える化や教育の充実、女性の社会進出に重点的に取り組む姿勢を強調した。田中政調会長が説明に立ち、議会の見える化として「市議会の活動を市民に広く知らせる定期的な報告会が必要」と述べ、若者の政治離れを受け、小中学校で政治経済を理解するカリキュラムの導入、子育て中の母親の再就職支援の充実なども訴えた。参加者からは「フルタイムで働けない女性の支援を考えたほしい」「議会に市民の声を積極的に取り入れてほしい」などの意見が出た。

▲西日本新聞(朝刊)2015年9月4日 掲載

また今回の記事では、参加者の反響が大きかった「子育て・教育」に関する取り組みの一部をご紹介します。

### 子ども医療費の無料化対象を拡大!

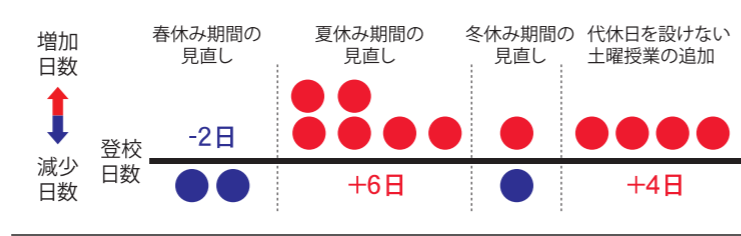
子育て世代に対する負担軽減のため、医療費助成制度を拡充を決定しました。具体的には平成28年1月から、小学校6年生までだった入院医療費の助成を、中学3年生まで拡大します。

+	現行	拡大後
入院	小学校6年生まで	中学校3年生まで
通院	小学校就学前まで	小学校就学前まで

福岡市の子ども医療費助成拡大の概要(平成28年1月診療分から)

### 小中学校の「授業日数見直し」が進む

学力向上を目指すとともに、子どもたちの夢を育み、心を育てるため、小中学校で年間8日の授業日数を生み出します。具体的には、主に「夏休みの短縮」と「土曜日授業の追加」で対応する予定です。



▲西日本新聞(朝刊)2015年9月4日 掲載

### 議会質問

## ～マイナンバー制度、市立幼稚園の廃園について～ 会派を代表して議案質疑に登壇しました!

### いよいよ始まる「マイナンバー制度」

マイナンバー制度とは、住民票に登録されたすべての人に1人に1つの番号を付与して、社会保障・税・災害対策の分野で個人の情報を正確かつ効率的に連携させるための制度です。福岡市では11月から各世帯に「通知カード」が送られ、平成28年1月から「個人番号カード(マイナンバー)」を希望者に対して順次交付します。

- 今回の質問では、
  - ①単身高齢者やDV被害者が確実に通知カードを受け取れるように事務を行うこと
  - ②マイナンバー制度導入に便乗した詐欺防止に取り組むこと
- をそれぞれ要望しました。



▲議案質疑の様子(2015年9月10日)

### 市立幼稚園「廃園ありき」の進め方に問題アリ!

今議会では、「市立幼稚園を全園廃園とする」方針が福岡市より提示されました。これに対してわが会派は、①市立幼稚園の廃園について「行財政改革」の観点からしか議論されていない、②幼児教育の充実を図っていくために、「新たな教育カリキュラムや手法の研究機関」として、市立幼稚園を一部存続させる必要がある、とそれぞれ主張しましたが、賛成多数で全園廃園が決まってしまうました。

市立幼稚園の存廃が、今後の幼児教育がどうあるべきかという「教育的見地」から議論されてこなかったという痕跡は、本市の教育行政の中で大きな汚点として残ることになるでしょう。



▲順次廃園される市立幼稚園(写真は赤坂幼稚園)

### 議会改革

## 議会改革の取り組みが大きく前進! 福岡市『議会改革調査特別委員会』が設置されました!

9月議会の最終日にあたる2015年9月18日、福岡市議会に新たな協議機関『議会改革調査特別委員会』が設置されました。「市民に開かれた議会を実現するために話し合いの場が必要だ」という点については、わが会派も2011年の福岡市議会議員選挙時からローカルマニフェスト(当時)で強く訴えてきたことです。このような特別委員会が設置されたことで、これまで足踏み状態だった議会改革の議論が加速することは間違いありません。

### 目指すは『議会基本条例』の制定!

福岡市民クラブでは、議会改革に関する大きな目標として『議会基本条例の制定』を掲げています。その他にも、『通年議会の実現』や『議会報告会の開催』、市民参加型の『議会改革諮問会議の設置』など、議会改革に必要な項目はたくさんあります。田中しんすけもこの特別委員会のメンバーとして、さらなる議会の活性化に向けて議論に参加していきます!

### ※議会基本条例とは・・・

議会のあり方を市民に対して宣言するもので、議会の「最高規範」とも言われています。執行部とのなれ合いを廃して競い合うといった趣旨で議会の役割を再定義し、公開度を上げて説明責任を果たすなど、活性化のための運営ルールを定めることが特徴となっています。



少しずつですが、特別委員会の成果が出てきています!

▼西日本新聞(朝刊)2015年10月24日 掲載



### 地域活動

## 消防ポンプ操法大会に、 選手(指揮者)として参加しました!

2015年8月23日(日)、早良区の福岡市消防学校において第12回福岡市消防団操法大会が開催されました。田中しんすけは中央消防団を代表し、警固分団の選手(指揮者)としてこの大会に参加しました。

また、選手宣誓という役割も頂き、個人的にはとても印象深いイベントになりました。操法大会への出場は初めての経験でしたが、何よりもおよそ3ヶ月にわたる訓練期間中から毎回マンツーマンで指導に当たって頂いた指導員の方々、水利確保やホース巻きなどで支援頂いた中央消防団のみなさんには心から感謝申し上げます!



▲胸を張って元気良く 選手宣誓!

## 日常生活で困った事など お気軽にご相談ください!!

521-3650



西高宮小学校	卒業	1991年	アクセンチュア(株)	入社	2004年
西南学院中学校	卒業	1994年	福岡市議会議員1期	当選	2007年
筑紫丘高等学校	卒業	1997年	福岡市議会議員2期	当選	2011年
九州大学法学部	卒業	2001年	福岡市議会議員3期	当選	2015年
早稲田大学大学院	修了	2004年			

## 田中しんすけ市政相談所

〒810-0014 福岡市中央区平尾2-3-21 2F  
TEL:092-521-3650 FAX:092-521-5221  
E-mail:info@tanakashinsuke.jp

田中しんすけ 検索

